

国際交流員ザブリーナ・リンのコラム 入学式袋 (Schultüte)



入学式の必需品

ドイツでは小学校入学時に面白い習慣があります。それは入学式袋です。日本では4月からの入学になりますが、ドイツの小学校入学時期は8月から9月になります。6歳になった子どもたちは、その大切な日に入学式を持って初めて学校に行きます。入学式袋はドイツ語でシュールテューテ (Schultüte) と呼ばれています。「シュール」は学校、「テューテ」は袋という意味です。シュールテューテの前身は、両親と祖母からのプレゼント。小さいおもちゃやノートや鉛筆などの文具、お菓子などが入っています。

入学式の日、新一年生の子どもたちは嬉しそうに自分の背丈の半分ほどもあるシュールテューテを抱きしめて学校に行きます。どんな物が入っているかは入学式の後のお楽しみなので、学校に着いてから開けるまで子どもたちはドキドキワクワク、楽しみでたまりません。このシュールテューテは、新学期で緊張している子どもたちにも、少しでも学校は楽しい所だというイメージを持ってほしいという親心が表れています。はつきりしたことはわかりませんが、この習慣は、19世紀初めに、学校へ行く子どもに甘い物を与える習慣のあったテューリンゲン・ザクセン地方で始まり、最終的にはドイツ全土に広まったそうです。

作ってみましょう！

シュールテューテは円すい形をしていて、大体は綺麗な色画用紙で作られます。お店で完成したものも売られていますが、作るのとはとても簡単なので、オリジナルのシュールテューテを作る家庭も多いです。皆さんも作ってみませんか？簡単な作り方を教えます！

- ① 色画用紙で半径50cmの扇形を作ります。
- ② 片方の直線に両面テープか糊を付け、円すい形を作ります。
- ③ 外側をお好きなように飾り付けします。絵を描いたり、シールを貼ったり、色紙で作った絵などを切り抜いて貼ったりします。
- ④ 薄紙(チュールなど)を円すい形の紙の中に張り付け、中に物を入れたらひねって閉じます。リボンで結ばれています。



この完成です！
日本の子どもたちもシュールテューテをもらったらきっと喜びますよ！

FMラジオで「ドイツ語講座」

7月からスタートしたFMラジオの地域情報番組「しもつけサタデーモーニング」で、8月3日には私がドイツの話をお送りする「リンさんの3分ドイツ語講座」というコーナーが放送されます。

時間があればぜひきいてみてください！

■しもつけサタデーモーニング
毎週土曜日
午前9時30分～55分
FM栃木 RADIO BERRY
76.4MHz
「リンさんの3分ドイツ語講座」のコーナーは、毎月第1土曜日に放送します！

ドイツ・ミュンヘン大学生と市民の交流会

下野市の特産品であるかんぴょうを使ったふくべ細工作りをしながら楽しい時間を過ごしてみませんか？

- 日時 8月20日(火)
午後2時～4時30分
(午後1時30分受付開始)
- 場所 きらら館 研修室
(下野市下古山1220番地)
- 参加費 500円(1人1作品)
- 持ち物 絵筆(できれば大小2本)
- 申し込み期間 8月5日(月)～16日(金)
- 定員 10名
- 申し込み・問い合わせ先 下野市国際交流協会事務局
(市役所生活安全課内)
☎(40)5555

■人口と世帯(7月1日現在)
人口/ 60,240人(+7)、男性/ 29,985人(+9)、女性/ 30,255人(-2)、世帯数/ 22,258世帯(+6)

TAKE FREE

広報しもつけを設置協力いただけるコンビニエンスストアを募集しています。ご協力いただける場合は総合政策課 ☎ 0285 (40) 5550 情報広報グループまでご連絡ください。

携帯電話
市ホームページ

